

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月5日

上場会社名 株式会社Cominix 上場取引所 東
 コード番号 3173 URL <https://www.cominix.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)柳川 重昌
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長兼経理部長(氏名)林 祐介 (TEL)06(6765)8201
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	11,891	△4.4	354	△30.8	338	△33.4	207	△28.1
2019年3月期第2四半期	12,442	9.9	512	32.0	508	27.1	288	37.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 167百万円(△23.6%) 2019年3月期第2四半期 218百万円(5.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第2四半期	30.23	—	—	—
2019年3月期第2四半期	42.04	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	14,640	37.2	5,494	37.2	5,494	37.2
2019年3月期	14,982	36.1	5,444	36.1	5,444	36.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,451百万円 2019年3月期 5,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年3月期	—	11.00	—	17.00	28.00	—
2020年3月期	—	11.00	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	17.00	28.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	25,300	△0.8	973	△14.0	929	△15.9	596	△11.7	86.77	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	6,868,840株	2019年3月期	6,868,840株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	335株	2019年3月期	335株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	6,868,505株	2019年3月期2Q	6,868,608株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）における我が国経済は、雇用環境の改善や堅調な企業収益を受けて緩やかな回復基調で推移いたしました。米中貿易摩擦による経済成長の減速や金融資本市場の変動の影響に加え、消費増税後の国内消費の落ち込みへの懸念等により国内経済は不透明な状況となっております。

当社の属する工作機械及び機械工具業界は米中貿易摩擦の影響により企業の設備投資に慎重な姿勢がみられ、それに伴う需要減退により低調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループにおきましては、新規エリアの開拓や新商材の拡販キャンペーン等、市場シェア拡大に向けての取組みを積極的に展開いたしました。厳しい事業環境を背景に業績は低調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は11,891,521千円（前年同四半期比4.4%減）、営業利益は354,707千円（前年同四半期比30.8%減）、経常利益は338,709千円（前年同四半期比33.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は207,626千円（前年同四半期比28.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

切削工具事業

切削工具事業につきましては、工作機械及び機械工具業界を取り巻く環境が低迷する中、新規営業拠点の設立、取扱商品の拡充、主力メーカーとのキャンペーン等、市場シェア拡大に向けての施策を実施いたしました。市場環境の低迷に伴う販売減を補完するに至らず売上高及びセグメント利益は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は7,655,225千円（前年同四半期比2.3%減）、セグメント利益は202,494千円（前年同四半期比24.6%減）となりました。

耐摩工具事業

耐摩工具事業につきましては、主力販売先である製缶業界への取組みをはじめとして、製袋・電池・破碎刃等の業界へも積極的に展開いたしました。前年度と比較して大口設備投資案件が減少したことを主因として売上高及びセグメント利益は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は1,259,503千円（前年同四半期比13.9%減）、セグメント利益は103,202千円（前年同四半期比32.0%減）となりました。

海外事業

海外事業につきましては、人材の拡充やインドに新たな拠点（ニムラナ事務所）を7月に開所する等、グローバル展開の加速化への取組みを実施いたしました。米中貿易摩擦の長期化等の影響により、アジア・北米において自動車関連の需要が減退したことを主因として売上高及びセグメント利益は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は2,331,309千円（前年同四半期比7.8%減）、セグメント利益は7,845千円（前年同四半期比87.6%減）となりました。

光製品事業

光製品事業につきましては、主にフラットパネルディスプレイ業界向けの販売が増加したことにより売上高は堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は645,482千円（前年同四半期比4.2%増）、セグメント利益は46,536千円（前年同四半期比69.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて332,290千円減少し、11,999,760千円となりました。これは主に、新規商材の増加等により商品が175,894千円増加した一方で、受取手形及び売掛金が467,054千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて9,305千円減少し、2,640,834千円となりました。これは主に、減価償却により無形固定資産のその他が11,480千円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて341,595千円減少し、14,640,595千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて549,376千円減少し、7,584,718千円となりました。これは主に、短期借入金が増加した一方で、支払手形及び買掛金が605,178千円、法人税等の支払いにより未払法人税等が142,445千円、役員賞与引当金27,600千円、賞与引当金が20,896千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて157,397千円増加し、1,561,328千円となりました。これは、長期借入金が増加した一方で、退職給付に係る負債が33,237千円増加したことなどによります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて391,978千円減少し、9,146,046千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて50,382千円増加し、5,494,548千円となりました。これは、利益剰余金が増加した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加207,626千円、剰余金の配当による減少116,764千円、為替換算調整勘定が23,947千円減少したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、1,725,103千円(前年同四半期比1.6%減)となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、235,036千円(前年同期は218,152千円の使用)となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益338,709千円、売上債権の減少額460,214千円、減価償却費61,731千円などであり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少593,589千円、たな卸資産の増加額186,626千円及び、法人税等の支払額251,895千円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、90,479千円(前年同期は164,795千円の使用)となりました。

支出の主な内訳は、保険積立金の積立による支出32,711千円、有形固定資産の取得による支出25,186千円、基幹システムの追加案件等に伴う無形固定資産の取得による支出17,411千円などであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、300,474千円(前年同期は491,602千円の獲得)となりました。

収入の主な内訳は、長期借入れによる収入400,000千円及び短期借入金の増加額250,000千円であり、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出231,319千円、配当金の支払額116,497千円などであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2019年11月1日に公表いたしました数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,857,866	1,819,804
受取手形及び売掛金	5,352,713	4,885,658
商品	4,817,492	4,993,387
その他	351,395	341,923
貸倒引当金	△47,416	△41,014
流動資産合計	12,332,051	11,999,760
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	312,850	312,694
土地	891,806	891,806
その他（純額）	146,862	139,189
有形固定資産合計	1,351,519	1,343,690
無形固定資産		
その他	231,869	220,388
無形固定資産合計	231,869	220,388
投資その他の資産		
その他	1,083,569	1,093,968
貸倒引当金	△16,819	△17,213
投資その他の資産合計	1,066,750	1,076,754
固定資産合計	2,650,139	2,640,834
資産合計	14,982,191	14,640,595
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,186,339	4,581,160
短期借入金	1,697,913	1,937,554
1年内返済予定の長期借入金	419,532	477,898
未払法人税等	246,063	103,618
賞与引当金	192,200	171,303
役員賞与引当金	46,640	19,039
その他	345,405	294,143
流動負債合計	8,134,094	7,584,718
固定負債		
長期借入金	916,995	1,027,310
役員退職慰労引当金	213,328	223,328
退職給付に係る負債	263,775	297,012
その他	9,831	13,677
固定負債合計	1,403,930	1,561,328
負債合計	9,538,024	9,146,046

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,198	350,198
資本剰余金	330,198	330,198
利益剰余金	4,682,091	4,772,953
自己株式	△219	△219
株主資本合計	5,362,268	5,453,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,219	5,341
為替換算調整勘定	17,454	△6,493
その他の包括利益累計額合計	39,673	△1,151
非支配株主持分	42,224	42,569
純資産合計	5,444,166	5,494,548
負債純資産合計	14,982,191	14,640,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	12,442,726	11,891,521
売上原価	9,815,447	9,359,435
売上総利益	2,627,278	2,532,086
販売費及び一般管理費	2,114,560	2,177,378
営業利益	512,717	354,707
営業外収益		
受取利息	830	1,006
受取配当金	2,648	3,037
仕入割引	29,263	15,217
補助金収入	11,566	11,826
保険解約返戻金	15,006	118
その他	2,177	9,637
営業外収益合計	61,493	40,843
営業外費用		
支払利息	11,122	14,055
売上割引	21,517	22,030
為替差損	19,477	12,573
その他	13,689	8,181
営業外費用合計	65,807	56,841
経常利益	508,403	338,709
税金等調整前四半期純利益	508,403	338,709
法人税、住民税及び事業税	231,246	114,217
法人税等調整額	△18,510	15,926
法人税等合計	212,735	130,144
四半期純利益	295,667	208,564
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,914	938
親会社株主に帰属する四半期純利益	288,752	207,626

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	295,667	208,564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,897	△16,877
為替換算調整勘定	△82,716	△24,540
その他の包括利益合計	△76,819	△41,417
四半期包括利益	218,848	167,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	214,913	166,801
非支配株主に係る四半期包括利益	3,934	345

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	508,403	338,709
減価償却費	45,615	61,731
のれん償却額	25,392	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,688	△6,082
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,146	△20,970
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,728	△27,604
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	24,723	33,139
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,799	9,999
受取利息及び受取配当金	△3,479	△4,043
支払利息	11,122	14,055
為替差損益 (△は益)	△1,311	△619
売上債権の増減額 (△は増加)	154,933	460,214
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△539,669	△186,626
仕入債務の増減額 (△は減少)	△33,013	△593,589
保険解約返戻金	△15,006	△118
その他	△122,851	△55,968
小計	50,386	22,227
利息及び配当金の受取額	3,477	4,042
利息の支払額	△7,987	△9,411
法人税等の支払額	△264,028	△251,895
営業活動によるキャッシュ・フロー	△218,152	△235,036
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△94,519	△25,186
無形固定資産の取得による支出	△53,544	△17,411
投資有価証券の取得による支出	△5,900	△9,088
定期預金の預入による支出	△2,692	△2,879
保険積立金の積立による支出	△28,633	△32,711
保険積立金の解約による収入	2,173	744
保険積立金の満期による収入	20,258	—
その他	△1,935	△3,946
投資活動によるキャッシュ・フロー	△164,795	△90,479
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	230,000	250,000
長期借入れによる収入	600,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△261,462	△231,319
自己株式の取得による支出	△36	—
配当金の支払額	△75,214	△116,497
非支配株主への配当金の支払額	△1,684	△1,708
財務活動によるキャッシュ・フロー	491,602	300,474
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29,157	△15,901
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	79,496	△40,942
現金及び現金同等物の期首残高	1,674,472	1,766,046
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,753,968	1,725,103

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	7,832,140	1,463,488	2,527,652	619,444	12,442,726	—	12,442,726
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,769	—	7,263	—	10,033	△10,033	—
計	7,834,909	1,463,488	2,534,916	619,444	12,452,759	△10,033	12,442,726
セグメント利益	268,675	151,867	63,401	27,499	511,443	1,274	512,717

(注) 1 セグメント利益の調整額1,274千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	7,655,225	1,259,503	2,331,309	645,482	11,891,521	—	11,891,521
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	9,837	—	9,837	△9,837	—
計	7,655,225	1,259,503	2,341,146	645,482	11,901,358	△9,837	11,891,521
セグメント利益 又は損失(△)	202,494	103,202	7,845	46,536	360,080	△5,372	354,707

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△5,372千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。